

Express5800シリーズオプション装置

D A T 装置の取り扱いについてのお願い

定期的なクリーニング

クリーニングは、テープ走行によって生じるゴミや使用環境のほこりによる磁気ヘッド部分への汚れを取り除く大切なものです。磁気ヘッド部分が汚れたまま書き込み / 読み取り等、行いますと正常に書き込み / 読み取りができなくなる、データカートリッジの寿命が短くなる、テープの表面にキズが付き使用できなくなる、などの障害が発生します。

クリーニングの周期は使用環境によってもことなりますが以下を参考にしてください

使用頻度	クリーニング周期
1日1巻以下を使用	1週間に1回
1日2～3巻を毎日使用	1週間に2回
1日4巻を毎日使用	毎日

- ・クリーニングカートリッジは「**NEC EF-3237CN**」をお使いください
- ・クリーニングカートリッジは**約50回**使用することができます
- ・クリーニングカートリッジを使用する際はテープを**使い切っていないか**を確認してください
- ・クリーニングはなるべく書き込み / 読み取り等、**D A T 装置を使用する前**に行ってください
- ・新しいデータカートリッジに**交換する前**にはクリーニングを行ってください
- ・D A T 装置使用していない場合でも**1ヶ月に1回**はクリーニングを行ってください

クリーニング方法

(1) 単体D A T 装置

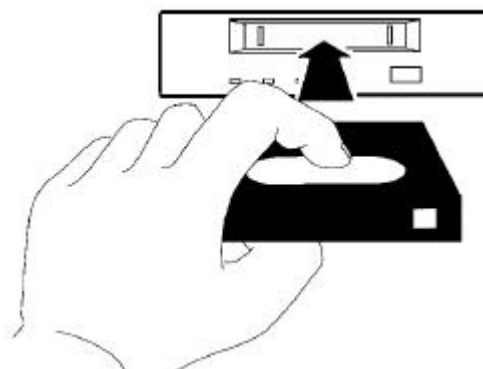
装置の電源が入っていることを確認します

装置を使用中でないことを確認します。

データカートリッジが入っている場合は取り出し、クリーニングカートリッジを挿入します。クリーニングカートリッジを挿入することにより、クリーニングは自動的に行われ、約30秒～40秒後に自動的に排出されます。

(使い切ったクリーニングカートリッジを挿入した場合自動的に排出はされません)

D A T 装置をクリーニング前の状態に戻してください。



(2) 集合DAT装置

装置の電源が入っていることを確認します。

装置を使用中でないことを確認します。

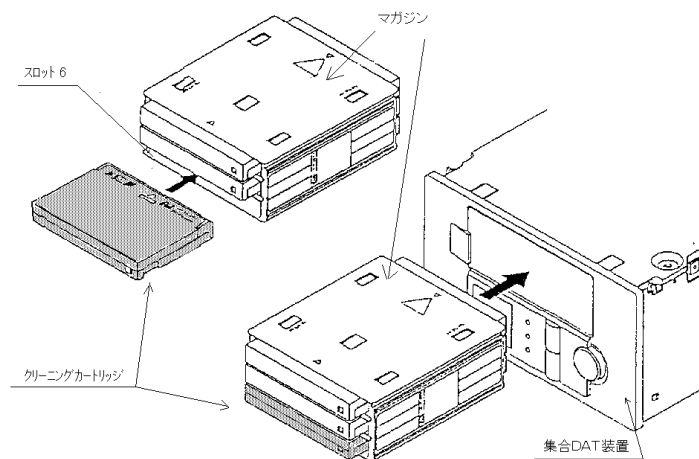
イジェクトボタンを押して集合DAT装置よりマガジンを排出します。

マガジンの「スロット6」にクリーニングカートリッジを挿入します。

(スロット6にデータカートリッジが入っている場合は、一端とりはずしてください)

マガジンを挿入します。この時、マガジン内のチェックが実行されます。

同時にマガジン・プレゼント・ランプが点灯します。(約15秒~20秒かかります)



クリーニングカートリッジの装着

マガジン・プレゼント・ランプが点灯状態になったら、フロントパネルのセレクトボタンを6回押して「スロット6」に合わせます。(この時LCD液晶表示が“6”であることを確認してください)

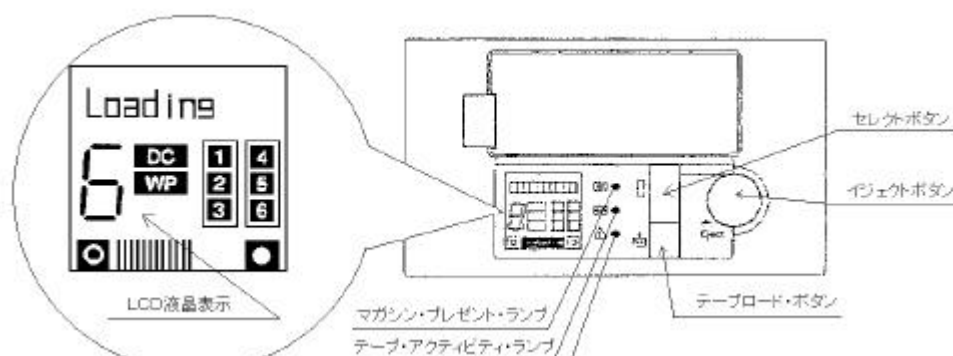
テープロード・ボタンを押すことにより、クリーニングカートリッジが自動的にロードされます。この時テープ・アクティビティ・ランプが点滅し、クリーニング実行中であることを示します。

クリーニングは自動的に行われ、約30秒後に自動排出されマガジンカートリッジに戻されます。(使い切ったクリーニングカートリッジをを挿入した場合、直ちにクリーニングカートリッジがマガジンに戻されます)

クリーニングが終了し、クリーニングカートリッジがマガジンに戻されたところで、テープ・アクティビティランプが消灯します。

イジェクトボタンを押して集合DAT装置よりマガジンを排出されます。

マガジンよりクリーニングカートリッジを抜き取り、クリーニングを行う前の状態に集合DAT装置を戻してください。



データカートリッジの寿命

データカートリッジは書き込み／読み取り等を行う度に消耗しています。消耗したカートリッジを使用し続けることはエラーの原因となるだけでなく、書き込んだデータの破損にいたる場合がありますので、長い間使用しているテープは交換してください。なお、正常に書き込み／読み取りができなくなったデータカートリッジは、その都度新しいデータカートリッジに交換することをお勧めします。

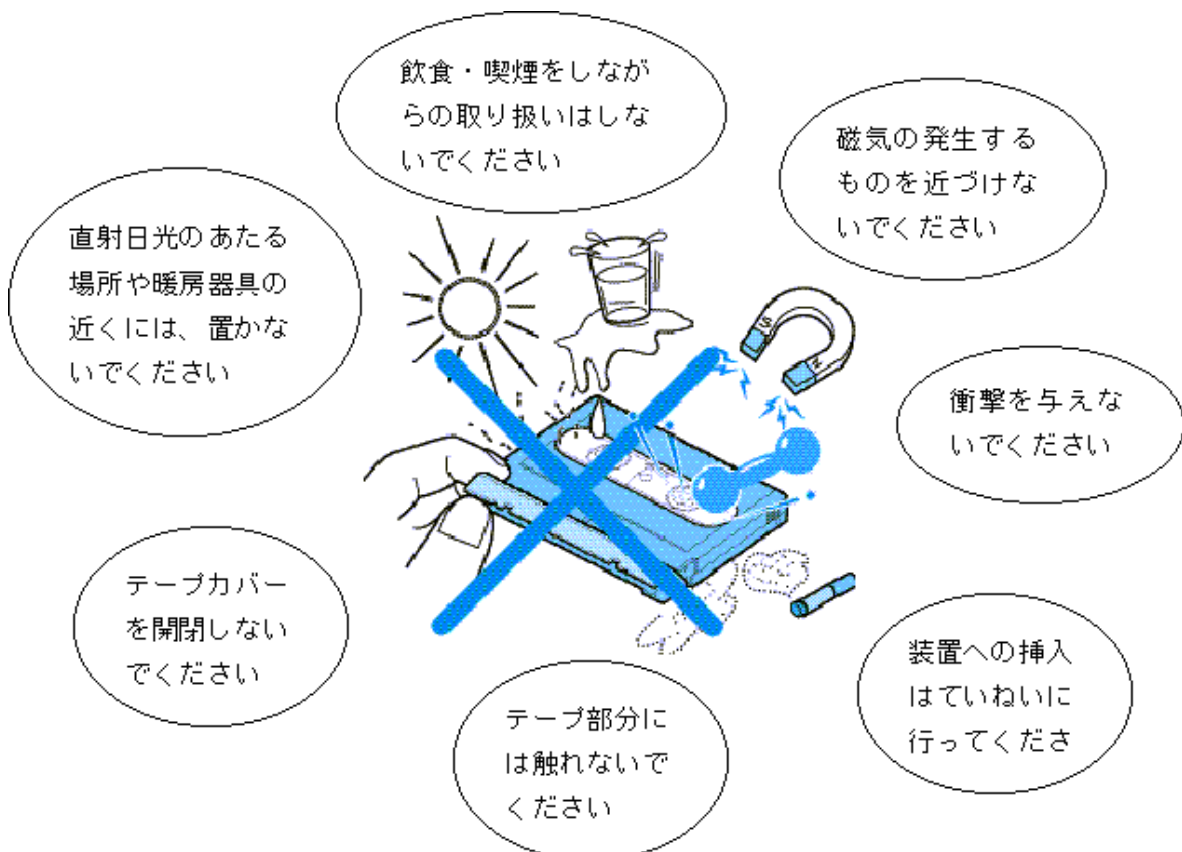
データカートリッジの寿命は使用環境によってもことなりますが以下を参考にしてください。

使用頻度	寿命の目安
1週間に1回	1年
1週間に3回	半年
毎日	3ヶ月

使用環境（温度・湿度・塵埃等）によって、目安より短くなることがあります。

長期間ご使用しないデータカートリッジはケースに入れ、保管することをお願いします。

カートリッジの取り扱い



D A T 装置の取り扱い

D A T 装置を正しく動作させるためにも以下の注意事項をお守りください

(以下注意事項以外にも添付の取扱説明書をよく読み正しくお取り扱いください。)

- ・ **移動する**場合は、カートリッジ、マガジンをD A T 装置から**取り出して**ください。
衝撃が加わったときに、装置やカートリッジを**痛める**場合があります。
- ・ **電源を切る**ときは、カートリッジを**取り出して**ください。カートリッジを入れたままで電源を入れるとカートリッジの**寿命が短く**なったり、バックアップに**失敗する**場合があります。集合D A Tをお使いのお客様は、マガジンを取り出すか、カートリッジをドライブからマガジンに戻した状態で電源を切ってください。
- ・ カートリッジ、マガジンが挿入口から**飛び出している**状態で長期間**放置しない**でください。
カートリッジの**寿命が短く**なったりD A T 装置の**故障**の原因となります。
- ・ 外付型集合D A T 装置(エアフィルタ付)をお使いのお客様は最低でも**半年に1度**は装置背面のフィルタを取り外し、ほこりを払い落としてください。エアフィルタが汚れていると、装置内**温度が上昇**したりゴミが装置内部に入り込み装置・カートリッジの**寿命が短く**なる原因もしくは、装置の信頼性を損なう結果となります。